



クリーブランド日本語補習校

TEL (JLSC) : 216-215-2178

FAX : 440-212-7044

Email: www.jlsc@jlscweb.com

ホームページ : www.jlscweb.com

クリーブランド日本語補習校 2007年度 学校総会議事録			
開催日 平成20年4月5日(土)			
出席者 斉藤校長、(2007年度運営委員) 山口、永井、前野、カミングス、小沢 (2008年度運営委員) 政木、角田、中島、長尾、草野、モートン、スタル			
			記 : 池田
議題	審議内容	結論	担当、時期、Action
出席人数	出席、委任状、総会成立	出席 ; 55、委任状 ; 9、64/91 で過半数以上。総会成立	
<u>平成19年度(2007)運営報告</u>			
学校行事实績報告	山口運営委員長より報告。	特に質問無し。	
会計・監査報告	山口運営委員長より報告。(ギャングブリル会計監査より承認されたことを報告。)	・「宣伝広告費」は何のための費用か? →米国法の定めにより地方紙に掲載しなければならない広告の費用	
<u>審議</u>			
1. 年間行事計画 2. 日課表	山口運営委員長より報告 (15分休みの短縮、昼休みの延長等)	・1学期の図書バザーをもう少し早めることができないか? →保護者の要望多数のため運営委員預かりとし、後日回答 ・5月のグループリーダー会議と運動会が重なっているのは何か意図があるのか? →グループリーダー会議は月末を定例としている。 可決	
3. 学校要覧の改正	山口運営委員長より報告 (前文・理念の追加、授業料滞納、休学、喫煙、保護者の役割、総会開催要件の追加、個人情報の取扱	・国際学級の生徒は必ずしも日本国籍或いは日系ではないので、「日本国及び日系」は削除してもいいのではないか。 →前文は本校の設立趣旨を強く反映したものとしている。米国籍の生徒については理念の[3]でカバーしている。	

	にかかる規定の改正等)	<ul style="list-style-type: none"> ・長期欠席の授業料返還については従来どおりか？ →そのとおり。 ・日本の学校への体験入学のための長期欠席は授業料返還の対象になるのか？ →返還しない旨を規約に明記する。 ・イエローカードは誰宛に発行されるのか？ →親宛 <p>可決</p>	
4. 会計予算案	カミングス会計より報告	<ul style="list-style-type: none"> ・出張旅費と運営委員交通費の違いは何か？ →出張旅費はオハ教連や研修会等に参加するための旅費、運営委員交通費は運営委員に支払われる交通費（\$550/人/年）。 ・特別研修授業費とは何か？ →コロンバスの派遣教員にクリーブランドに来ていただいて指導を受けるための費用。（前野委員より補足） ・寄付金の受領に伴い、今後授業料（の低減）に反映させていくのか？ →当面1社のみなので、考えていない。 ・繰越金を減らして備品購入や先生の雇用に当てることはできないのか？ →収入－支出の結果として増えているが、今度、校舎を引越したり、単年度で赤字が発生したりする可能性を考慮すると、現状の黒字が多すぎるという認識はない。 <p>可決</p>	
5. 平成 20 年度(2008) 運営委員改選審議	<p>運営委員長： 政木 義則 教務： 角田 勝幸 総務： 中島 知彦 会計： 長尾 堅志 文化広報： 草野 智弘 事務： モートン 省子 図書厚生： スタル 由貴美</p>	可決	

	<p>運営委員会支援者：</p> <p>大野 良隆 (運営相談)</p> <p>篠原 一哲 (ホームページ管理)</p> <p>中元 美貴 (レジーナ校窓口)</p> <p>宗 葉子 (運営委員会補助)</p>		
<u>諸連絡、意見等</u>			
欠席・遅刻の事前連絡の徹底について	斉藤校長先生	9:10 時点で教室にいなかった場合は遅刻。事前連絡が徹底されない場合はイエローカードの発行もありうる。	
早退届提出の徹底	保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・様式の統一をお願いしたい。 →様式の整理、手順の明確化を行う。	
委員会制度について	保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・副委員長に旧運営委員がなっているが、大変ではないか。運営委員をした後は休むとか、事情により運営委員をできない方をお願いするなどすべきではないか →入学年度を元にリストを作り、不公平のないよう委員長・副委員長選出を行っている。	